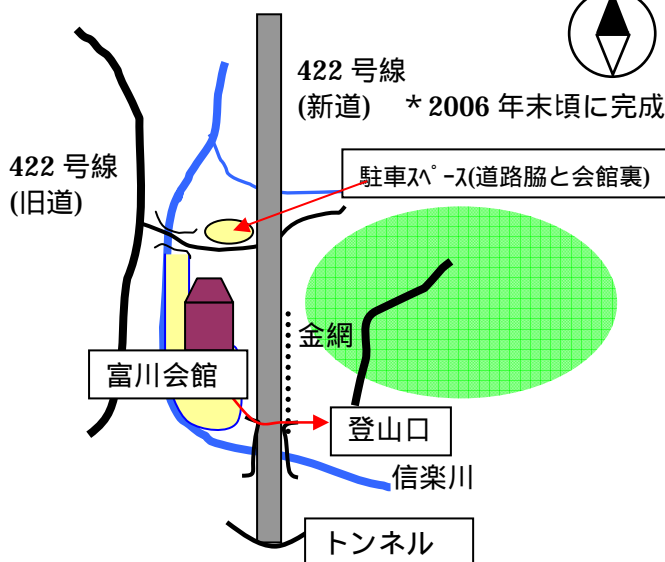


|                      |               |     |                   |            |  |
|----------------------|---------------|-----|-------------------|------------|--|
| 1 月度 <b>例会</b> 山行報告書 |               | 報告者 | 片山嘉夫              | 参加<br>メンバー | CL・藤田健台、SL・塚本英吾<br>マイクロバス配青山武<br>会士・渡辺勝利<br>計18名(OB13、現役5) |
| 個人                   |               | 報告日 | 01 / 17           |            |  |
| 山 域                  | 琵琶湖南部(湖南アルプス) | 山行日 | 07年 01月 05日(木)    |            |  |
| 山 名                  | 猪背山(553.3m)   |     | <日帰り>             |            |  |
| 山行目的                 | 2007 新年干支登山   |     | コースタイム(天候: 天気図記号) |            |  |

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集  
会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



5万分の1地図 : 京都東南部(道路地図兼用になる)  
2.5万分の1地図 : 朝宮

01/05 晴  
本社正門前駐車場集合

07:25 出発  
豊明 IC から  
湾岸道 - 名古屋高速  
08:05 小牧 IC 通過  
09:30 草津 PA(休憩)  
09:40 草津 PA 発  
09:45 瀬田東 IC を出る  
国道 422 号を南進  
10:05 富川会館着  
10:15 会館発・入山  
10:50 一本  
11:10 祠の横を通過  
11:40 頂上到着(休憩)  
12:00 頂上出発  
12:30 祠の横を通過  
12:50 公民館に帰着

13:10 二葉屋着  
(大津市南郷温泉)  
温泉と新年会  
15:20 二葉屋発  
15:30 石山寺着  
新年お参りと拝観  
16:05 石山寺発  
瀬田東 IC から名神  
(名神一宮付近渋滞)  
17:20 大垣 IC を出る  
国道 258 号を南下  
最後に 23 号を跨いで  
湾岸桑名インター線から  
18:15 湾岸桑名 IC  
18:25 大府 IC を出る  
19:00 刈谷帰着・解散

山行報告 今回の移動は、青山先輩の手配で、運転手付きのマイクロバスとなる。

ICを出て瀬田川をわたり、国道422号を南下。新年会場横を通過し、立木観音を右手に見て左折して信楽方面に向かう。偵察時に工事中であった422号の整備は完了しており、谷あいのくねくね道ではなく、一直線の道路になっていた。今回もあつという間に会館を通過しており、トンネルの直前でむりやりUターン。プロの運転手で助かる。

会館裏の信楽橋のたもとの金網をすり抜けて登山道に入る。最初から階段の急登。雪は全くなし。予想に反し温かい。防寒対策で羽織ってきた上着を脱ぎ、手袋を外す。新調のユニフォームも不要で、皆汗ばんでいた。大量の落ち葉を踏んでの登山となり、まるで秋山気分。他の入山者は数名。

一時間半ほどで頂上に到着。新年らしく、佐溝先輩差入れのお神酒と、塚本先輩らによる炙りたてのスルメで乾杯。

一服後下山をはじめたものの、往きに部長が注意していた尾根道からの下降地点の赤布を見逃し叱責される。とにかくこの山はルートファインディングに要注意。地図とコンパスは必携。

下山後すぐに移動し、南郷温泉の湯につかる。身綺麗になったところで18名の大新年会。鯉こくなどを味わう。



猪背山頂上にて 三角点を前に  
(553.3m)

リーダー所見 干支の山例会が4年目を向かえ年々参加者の増加は嬉しい限りです、11月の偵察登山に比べ厚い落ち葉の登山路は足腰にも楽で快調に頂上を踏むことができました。次回の干支は鼠年となり三重県紀宝町の"子ノ泊山(907m)"あたりが一押しになりそう。

確認  
(リーダー)

藤

07/01/15

田

作成  
(報告者)

片

07/01/15

山